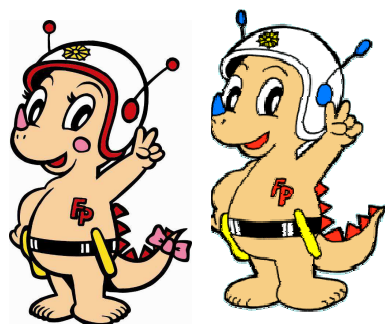


福井県公安委員会 開催概要

平成29年1月13日開催「定例公安委員会」

会議状況



1 包括的案件

〈報告事項〉

(1) 平成29年度地方警察官の増員

県警察から、平成29年度地方警察官の増員数及び増員に伴う対応等について報告があった。

委員から「増員に伴う新規採用に当たっては、優秀な人材を確保していただきたい。」との発言があった。

(2) 敦賀警察署栗野交番の新築完成

県警察から、昨年12月に新築完成した敦賀警察署栗野交番の施設の概要、特徴等について報告があった。

委員から「建て替えられた交番には、コミュニティルームの設置による地域住民の利便性や警察官の勤務環境の向上が図られている。明るいイメージの交番が増えていくことは、非常に良いことである。引き続き、警察施設の計画的な建て替えをお願いする。」との発言があった。

(3) 平成28年中の110番の概要等

県警察から、平成28年中の110番の概要等について報告があった。

委員から「以前、通信指令競技会の訓練状況を視察したが、初動の早さが重要であると感じた。情報提供などの各種情報の件数が増加傾向にあることは、県民の不安の現れであると思われるので、引き続き、迅速・適切な対応をお願いする。」との発言があった。

(4) 交通死亡事故STOP作戦及び年末の交通安全県民運動の実施結果

(5) 平成28年中における県内の交通事故発生状況

県警察から、交通死亡事故STOP作戦（平成28年11月1日から12月31日までの間）及び年末の交通安全県民運動（平成28年12月11日から同月20日までの間）の実施結果と平成28年中における県内の交通事故発生状況及び平成29年

の主な取組等について報告があった。

委員から「一概に高齢者対策とは言うものの、年齢幅が大きく、それぞれの年齢層に応じた対応が必要と考えられる。また、反射材を身に付けている高齢者が少ないと感じられるところ、交通事故防止に効果が大きいと思われる反射材を身に付けてもらう取組を推進していただきたい。」との発言があった。

委員から「これまでに効果があった交通事故抑止の諸対策に加え、昨年の交通死亡事故の特徴である歩行者と自転車の事故防止に向けた対策により、本年は全国ワースト上位という汚名の返上を図っていただきたい。」との発言があった。

2 運転免許の処分関係

本日（1月13日）実施した道路交通法違反等に関する意見の聴取12件の実施結果と処分内容に関する説明を受け、原案のとおりこれを決定した。

3 個別決裁

（1）公文書公開決定等報告書（2件）

警察本部長に対する情報公開請求2件（平成28年11月16日及び同月21日付け）について公開決定等の報告を受けた。

（2）警察署協議会委員の委嘱

警察署協議会委員の任期満了（本年3月31日）に伴い、各警察署長から推薦のあった候補者について審査を行うとともに、委嘱予定者72人を決定した。

（3）福井県地方警察職員定数条例の一部改正

平成29年度国の地方警察官の増員に伴い、2月定例県議会に提出予定の福井県地方警察職員定数条例の一部改正について説明を受け、これを決裁した。

（4）平成28年12月中の「警察あて苦情」

平成28年12月中に警察に寄せられた苦情の受理及び処理状況について報告を受けた。

（5）運転免許取消処分に係る審査請求書の受理

公安委員会に対する運転免許取消処分に係る審査請求の受理について報告を受けた。

（6）ストーカー規制法に基づく警告の実施状況

平成28年中のストーカー規制法に基づく警告状況について報告を受けた。

（7）地域交通安全活動推進委員の解職（2件）

地域交通安全活動推進委員の解職について説明を受け、これを承認した。

（8）地域交通安全活動推進委員の委嘱

地域交通安全活動推進委員の任期満了（本年1月29日）に伴い、各警察署長から推薦のあった候補者の委嘱について説明を受け、これを決裁した。

（9）平成29年第1次交通規制

平成29年第1次交通規制（本年1月13日告示）の実施予定（県内41か所）に

について説明を受け、これを決裁した。